

令和元年9月30日(月)

令和元年度前期終了

令和元年度磐城高等学校の前期が、本日終了します。
前期を通して、

- 1 授業第一主義を貫く。
- 2 時間を守り、先手を打てるようあらかじめ準備する。
- 3 相手の心を大切に受け入れその存在をリスペクトし、共に生きるための感受性を育て、共生の道を探る。

この3点を確認し、それぞれの時間を積み上げてまいりました。

決して時間を通過させるのではなく、一日一日を積み上げていく。

一瞬一瞬を大切に深く掘り下げて物事を考える。

構造的に物事を把握する。論理的な判断力を醸成し、コミュニケーション能力を高め、表現する手立てを積み上げる。

人とともに、いかに社会システムを維持することができるかコミットメントする。

これが、学校教育法にも規定されている「生きる力」であります。

さらには、時間的空間的な戦略を持ち、目標に向かって突き進むべき戦術を駆使することができる力を持っているか、謙虚な心と正しい言葉遣いを心得るか、本をきちんと読んでいるかが常に問われるのです。

後期においても、この共通のリストをもって、邁進してまいりましょう。

浪人生諸君。元気でやっていますか。あと3か月は、木村先生の座右の銘である「忍耐」の季節だよ。本当に苦しいけれど、必ず花は咲くのだから、間違いのないまっすぐの道を少しずつ前に向かっていきましょう。

身体に気を付けてね。

私は、君たちの頑張りを心から信じているぞ。磐城魂は永遠なのだから。